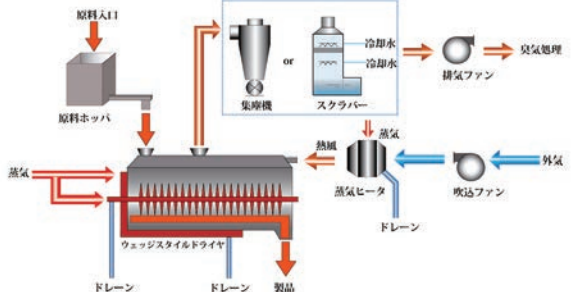


技術情報シート

1. 技術の名称	余剰蒸気を利用した乾燥技術
2. 技術の内容	工場内の余剰蒸気を利用し、乾燥を行う事が出来る。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 工場内の余剰蒸気を熱源として、廃棄物またはバイオマスの乾燥を行う。 【技術の特長】 蒸気を熱媒体として、クサビ型の回転羽根と乾燥機本体のジャケットに熱媒体を通す伝導型の乾燥機で、特殊なクサビ型の回転羽根により攪拌効率が高く、付着性も少ないため、粘性・付着性の強いものにも対応が出来る。 【実績】 蒸気式の乾燥機は多数実績があり、余剰蒸気を利用した大型の汚泥乾燥機を三重県にある製紙会社に納入した。 【価格又はその問い合わせ先】 問合先窓口まで
技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格	
4. 技術の分類	
①用途分類	産業系廃棄物処理、リサイクル(マテリアル・サーマル・ケミカル)
②対象廃棄物	紙・段ボール、食品・生ごみ、建設廃棄物、その他
③提供役務	機械・機器販売(機械、制御機器、分析機器、計測等)
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	東南アジア諸国
6. 検索キーワード	乾燥、バイオマス、省エネ、CO2 削減、リサイクル、減量化
7. 問合先窓口・担当者	株式会社大和三光製作所 本社 営業企画部 荒井正太郎 03-5381-6485